

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		上村山村文化資源保存伝習施設管理運営事業		課名	美術博物館	事業No.	318
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始	H9	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画			
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン			
法令・例規等			地方自治法				
			飯田市上村山村文化資源保存伝習施設条例				
事業目的		対象	上村山村文化資源保存伝習施設（まつり伝承館天伯）・ねぎや・民俗資料館				
		意図	施設の適切な維持管理と文化資源の展示及び保存を行う				

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	・上村地区に伝わる霜月祭をはじめ、昔の山林作業の道具や山村生活の様子等を展示紹介しました。 ・指定管理者により管理運営を行いました。 ・「天伯」「ねぎや」の雨樋等の修理を行いました。 ・休止中の上村民俗資料館は危機管理事案として解体を行いました。		保険料（建物共済）					30				
			施設管理運営業務委託料					2,107				
			借地料					49				
			上村民俗資料館解体工事					2,387				
			上村民俗資料館廃棄物等処理					307				
			施設修繕					338				
					その他の経費			0				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	展示月数		月	12	10	12	9	12	12			
	観覧者数		人	1,200	1,053	1,200	1,033	1,200	859			
1年度決算(千円)	予算額		5,220	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		5,218									
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		5,218										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	13	1	5,220	5,218	上村山村文化資源保存伝習施設費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・入館者数が減少傾向にあります。
上記の課題解決のための有効策	・これまでの施設の利用に加え、地域内の観光施設と共に地域活性化の一翼を担う施設としての利活用を図る必要があります。
次年度に向けての取り組み	・施設の有効利用に向け、施設設置者と指定管理者の役割分担を明確にして施設運営を進めます。 ・指定管理者との協定に利活用に係る目標指標を掲げ、実現に向け取り組みます。